

令和5年

第8回新温泉町教育委員会会議議事録

(令和5年6月29日開催)

新温泉町教育委員会

令和5年第8回新温泉町教育委員会会議録

1 日 時 令和5年6月29日（木）午前9時50分～午前11時53分

2 場 所 浜坂多目的集会施設 会議室

3 出席者 西村教育長

（委員）宮口教育長職務代理者 山本教育委員 阪本教育委員 欠席）村尾教育委員

（事務局）吉田子ども教育課長 西脇生涯教育課長、樹岡子ども教育課参事

4 会議録署名委員 宮口教育長職務代理者 阪本教育委員

5 傍聴者 1人

6 議 事

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名委員の指名

日程第3 前回会議録の承認

日程第4 教育長報告及び所管事務報告

日程第5 議案第33号 新温泉町部活のあり方検討委員会委員の委嘱について

日程第6 議案第34号 新温泉町地域学校協働活動推進員の委嘱について

日程第7 次回新温泉町教育委員会日程について

開会 午前9時50分

○西村教育長 只今より令和5年第8回新温泉町教育委員会を始めさせていただきます。本日は、村尾委員が欠席ですが会議は成立しております。

それでは、改めまして、皆さん、おはようございます。昨日はすごい雷と大雨だったんですけども、今日も大変お忙しい中、教育委員会のほうにご出席いただきありがとうございます。また、先日は、浜坂東小学校の学校訪問にご参加いただきありがとうございました。

新年度がスタートして3か月が経ちまして、学校教育、それから生涯教育と様々な取組を進めているところです。先日、新温泉町の躍動する教育のダイジェスト版を全戸に配布させていただきました。また、町広報の6月号では、家庭生活の手引きについて、幼小中高連携で取り組んでいることを広報させていただきましたし、睡眠の大切さについてもそこで伝えさせていただきました。また、文化財についてのコラムということで、生涯教育課でコラムを連載していくということで、発信をしっかりと

いこうと思っております。町民の皆様は、教育についていろいろなことを知っていただき、理解していただくようにということで取り組んでいきたいと思っております。

本日もいろいろな議案がございます。いろいろな角度から教育委員の皆様のご意見をいただきながら、新温泉町の教育の充実につなげていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、日程第1の会期の決定についてです。本日の正午までの1日間としたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。（「はい」の返事有り）異議なしということで進めさせていただきます。次に日程第2の会議録署名委員の指名ですが、宮口教育長職務代理者と阪本委員にお願いいたします。次に日程第3の前回会議録の承認について、山本委員にお願いします。

○山本委員 簡潔にそして正確に記載されていたことを報告します。

○西村教育長 ありがとうございます。それでは、日程第4 教育長報告及び所管事務報告に進めさせていただきます。先ず私のほうから教育長報告をさせていただきます。（別紙「教育長報告」及び議事日程資料1ページを説明）

○西村教育長 以上で報告を終わります。ここまでの報告でご質問等ございましたらお願いします。宮口教育長職務代理者、お願いします。

○宮口教育長職務代理者 今、コロナの状況はどうなっているのでしょうか。

○西村教育長 樹岡参事。

○樹岡こども教育課参事 コロナの状況なんですけれども、ちょこちょこ出てはきています。ただ、こちらにつきましては、現在、インフルエンザと同じ対応を図ればよいということで、通知等に基づいた指示は出させていただきます、対応させていただいております。

○宮口教育長職務代理者 分かりました。

○西村教育長 ほか、よろしいでしょうか。山本委員。

○山本委員 先ほど、1学期の大きな行事は滞りなく全て終わったということで報告があったんですけれども、支援学級の子どもさんで、医療的ケアが必要な子どもさんもおられて、その子どもさんがとっても元気に修学旅行に行ってくれたということを聞いたんですが、学校ももちろんですけど、管理職ももちろんですけど、担任の先生の非常にすごい配慮というか、努力というか、そういったことも耳にしておりますので、ぜひ町教委のほうからも、学校のほう、それから担任のほうもぜひ評価をしてあげてください。子どもさんにとっても、本当にすごくいい思い出になっただろ

うなと思います。ありがとうございました。

○西村教育長 ありがとうございます。そのことに関しても校園長会の中で、本当に医療的ケアのお子さんが一日ですけれども参加できて、本当に私もうれしかったということで話しましたのですけれども、本当に早くから、いろんなところで関係機関と連携しながらしていったということで、積み上げた結果だと思って、本当に保護者の方も大変喜んでおられましたので、いい経験になったと思っています。

ほかはよろしいでしょうか。山本委員、お願いします。

○山本委員 あと2点、先ほどの議会の報告に関して話をさせてください。

まず、1点目は、4年間の教育行政を問われたというお話もあったわけですが、教育長さんはすごく「つなぐ」ということを大事にされて教育経営をされてきている。この前、今年度のリーフレットが配られて、見させていただいて、すごくいいリーフレットができています。これもやっぱり教育長さんになられてから、こういった教育と町民をつなぐという観点から、こういったリーフレットを作られて、非常にその内容も、前回のものに比べても非常によく考察されて、学校の紹介やいろんな施設の紹介も入ってきたり、新温泉町出身の大学生との談話があったり、非常に見応えや読み応えのある、そして新温泉町の教育は、これを見ると、本当によく分かる、すばらしいリーフレットができていますので、こういった成果を十分町民の方にも知っていただいて、従来から思っておられる「つなぐ」という視点を大事にされて進めていただけたらなということで、とてもいいリーフレットだなと思って、感心しました。

それから、2点目は、認定こども園の関係でたくさん質疑があつて、それを一つ一つ丁寧に対応されてきたというのを聞きながら感じましたけれど、長年の経過の中で、その都度その都度積み上げられてきた、あるいはそこで十分協議をされてきて現在があると思っていますので、基本的なスタンスが、そのときそのときの最善の判断を得て今があると感じていますので、そういったスタンスをこれからも崩さずに、その都度その都度で、みんなで知恵を出し合って、教育委員会あるいは事務局として、町長部局も含めて、議員の皆さんにも理解していただくように進めていただけたらなと思いますので、大変ですが、よろしくお願いします。

○西村教育長 本当にありがとうございます。教育委員会の中で、このリーフレットについてもいろいろご提案もいただいたきながら、これが出来上がってきまして、本当に町民の皆さんにしっかり知っていただくということ、教育委員会も教育を開くということが学校を開くと同時に大事ですので、しっかり取り組んでいきたいと思っています。

こども園に関することにつきましても、ずっと協議をしてきて、先輩方がいろいろ協議してきた中、教育委員さんが替わる中でも協議をさせていただきながらここまで来ておりますので、本当に理解をいただけるように、また提案ができる方向に進めていきたいと考えております。

ほかにはいかがでしょうか。山本委員。

- 山本委員 もう1点いいですか。説明の中に山村留学の話があつて、この場では、区域外就学とか校区外就学ことは出るんですけども、転校生の関係は出ないんで、この前、学校訪問をして、そんな子どもさんが来ているというのを初めて知って驚いたんですけど、ほかの学校とか、広く言えば、但馬にはそういったことで来ている子どもさんってたくさんおられるんですか。
- 西村教育長 樹岡参事、お願いします。
- 樹岡参事 但馬の状況なんですけれども、一つの例としましては、養父市の建屋小学校が特色的な取組をしています。いろんな地域から子どもたちを呼び込んで、学校の特色をつくっていこうという取組なんですけれども、ただ、養父市内で建屋小学校に行きたいという子が来ているのがほとんどということで、やはり都市部からどんどん呼び込むということに関しては、そんなに多くの子はいないということを知っております。山村留学につきましても、いろいろ調べてみるんですが、里親制度等を活用しようと思ったら、地域住民の方々の理解も要りますし、子どもたちの世話をする方々の負担というのは、いろんな状況があるのかなと思います。
- 山本委員 来られる本人もそうでしょうし、受け入れる側も自分たちの今までの環境とは違うものが身近に入ってくるということで、すごくいい刺激を、お互いが相互作用で、うまく絡めていけたらとてもいい、また違った教育効果があるんだろうなと思いますので、なかなか難しい面もあつて、町の今後の方向にも関わってくるんでしょうけど、何かそういうのが、いい制度ができればと思ったりします。また頑張ってみてください。
- 西村教育長 樹岡参事。
- 樹岡参事 ありがとうございます。やはり、新温泉町の教育の魅力を発信していくというのは、今、山本委員がおっしゃっていただいたことにつながるかなと思います。ダイジェスト版についてもホームページ等でも発信して、移住を考えているという問合せも年度末には時々入ってきます。家族ぐるみで新温泉町の魅力を感じていただいて、新温泉町に移住していただく方が増えれば、我々もうれしいなと思っております。

○西村教育長 それから、もう1点。教育委員会のホームページにも、今年新たに組み組んでいることだとか、いろんなことをアップさせていただいております。そういったことでも広がっていったらいいなと思っています。

ほかはよろしいでしょうか。阪本委員。

○阪本委員 教育環境がすごくよくなっているというのをすごく実感していて、教育長の本当に細やかな努力があつて、こういうふうになってきているんだという実感があるので、自信を持ってもらいたいと思う部分もありますし、全てに対応されるのはとても大変なことだなと感じていますが、今だけじゃなくて、ずっと積み上げてきたものをひもといてくださったら分かることもたくさんあるのにと、思うこともたくさん感じています。

リーフレットを見させていただいても、本当に分かりやすく、専門用語でもちゃんと解説されていて、分かりやすくされて、本当に手に取るように見えてきているんじゃないかなと感じています。やっぱり人と人がつながり合うことがまず大事だと私もすごく共感しているので、それをずっと呼びかけていってもらえたらいいなと思っています。

○西村教育長 ありがとうございます。また教育委員の皆様にもご意見いただきながら、いいものを積み上げていけたらと思っています。

ほかはよろしいでしょうか。では、次に行かせていただきます。所管事務報告につきまして、こども教育課からお願いします。

○吉田課長 (議事日程資料2～4ページを説明)

○西村教育長 こども教育課の所管事務報告について説明が終わりました。ご質問等ございましたらお願いいたします。阪本委員。

○阪本委員 P T Aの挨拶運動で、当番で朝一日しかしていないですけど、通ってくる子どもさん方というのは、重たい荷物を背負って、精いっぱいなんだろうなという、何かけなげな思いを感じながら、私が元気よく挨拶したら、にこっと笑って、挨拶を返してくれました。本当に大人がいつも見ているよということが伝わるのは、そうやって挨拶で顔を合わせて、にこっと笑ったり、元気かとか、今日はどうしたのとか、そういうふうなことでも声かけをする、すごく深いとこまで入っていかなくても、何げない声かけというのがされると、ちょっと心が寄っていくというか、そういう感じのこともすごく感じておりますので、継続して、早くに出て来られて一緒に立っておられる先生もおられますし、学校の中でも若い先生がすごく元気に、たくさんいろん

な生徒さんにしっかり挨拶をされている様子も伺っていますので、継続してやっていただけたらいいなと思います。そういう取り組みが不登校を未然に防ぐんじゃないかなとちょっと期待もしています。

○西村教育長 ありがとうございます。声をかけるということはとても大事だと思うので、継続して、子どもたちの心に寄り添っていけたらなと思います。未然防止、新規を生まないというようなことでずっと取り組んではいるんですけど、それぞれいろんな事情があると思いますので、そういったことをしっかり地域のいろんな大人の方のお力も借りながら進めていけたらと思います。ありがとうございます。

ほかはいかがですか。山本委員、お願いします。

○山本委員 適応指導教室についてなんですけど、今年度から適応指導教室は場所が変わったということで、新しい環境の中で子どもさんが通っておられると思うんですけども、昨年までと比較して、新しい適応指導教室、9月以降にまた訪問もあるんでしょうけれど、環境はどんな感じ状況なんでしょうか。

○西村教育長 樹岡参事。

○樹岡参事 実は、先日、新しく場所を移してよかったなという出来事がございます、適応指導教室で中学生が利用しているんですけども、数学で非常に悩んでいて、結構難しい問題でしたので、指導員がちょっと迷うところがありました。でも、教育委員会の事務局がすぐそばなので、数学の免許を持つ指導主事にそれを聞いて、即対応するということがありましたので、こういうことは、今後いろいろ生かせるかなと考えております。

○西村教育長 何回か私も中に入ってみるんですけど、やっぱり広いということと、あそこはじゅうたんになっていますので、相談するところは仕切ってあって、相談コーナーができる。子どもが勉強する机もセットができています。ちょっと広い空間の中で、私自身も落ち着くと感じたんです。なので、通っている子どももここだったら安定した気持ちになれるかなということを感じました。事務局が近いということもあったんですが、健康福祉課と連携を取らないといけないような場面もあったりしますので、そういったことでも、近いことで、すぐ来て対応できるかなと感じています。

山本委員。

○山本委員 相談室と教育委員会、あるいは健康福祉、いろんな面で横断的につながりを持てるというのは、非常にいいことだなと思って聞かせていただきました。当初、ここに移すと聞いたときに、若いお母さん方も子どもさんを連れてこられる場所だし、

そういう子どもさんというのは、対面するとちょっと嫌だなとか、そんな思いを持たれないのかなというようなことも危惧はしたんですけども、そういうこともなく、元気に通っておられるんですか。

○西村教育長 今通っている生徒は、うちに籠もるという部分が少ないように思いますので、人との接触については大丈夫かなと思っています。今、その生徒は、学校にも通えているんですが、学校が終わりまして、でももっと勉強したいということで、帰りに適応指導教室に寄って、そこで勉強して帰るというようなことで、すごく指導員とのやり取りもうまくいっているということもあって、いい学びの場にもなっているかなということを感じています。樹岡参事、追加はないですか。

○樹岡こども教育課参事 一つ紹介をさせていただきますと、今年度、いろんな選択肢を学校と町教育委員会が連携しながら進めていまして、浜坂中にサポートルームという部屋ができたりとか、あとは、浜坂中学校には個別の相談室もありますので、子どもたちが望む選択肢に対応できるような取組をしております。そういう一つ一つが子どもたちのいろんな意味での自立であったり、登校につながっていくのではないかと考えております。

○西村教育長 ほかはよろしいでしょうか。それではここで休憩取りたいと思います。

***** 休憩 午前 11 時 05 分 *****

***** 再開 午前 11 時 15 分 *****

○西村教育長 再開します。引き続き生涯教育課の報告をお願いします。

○西脇課長 （議事日程資料5～17ページおよび当日配布資料を説明）

○西村教育長 報告が終わりました。何かご質問等ございましたらお願いいたします。
阪本委員。

○阪本委員 先日、車じゃないと来れない場所の方が、町民センターの図書室を利用されて、お昼を食べる場所がないかなというので、私のところが近いということで声をかけられて、うちで食べてもらったんですけど、これから夏休みに入ると、中高生など図書室を利用される方も出てくるのかなと思うので、ちょっとした食事スペースがあったらいいかなと思って、ちょっと伺いたいかなと思いました。

○西村教育長 西脇課長。

○西脇課長　すごくありがたいご指摘をいただきありがとうございます。図書室の中は狭くて、食事スペースを置くことは難しいかなと思います。以前の町民センターですと、ロビーがちょっと広くて、そういったところで食べれた状況があったんですが、そういったところが支所と一緒にいる関係で、なかなか食べづらい状況があったりするので、そこは、こういったご意見があったということで、内部で検討させていただきたいと思います。

○西村教育長　検討をするということでお願いします。

ほか、いかがでしょうか。山本委員。

○山本委員　本当にすごくいろんな取組をされて、いい取組をたくさんされるんだなと思いつつ聞かせていただきました。「はまさかの民話を読み その舞台を探そう」という、初めての事業なんだろうなと思いますけども、こういったことが味原川文化伝承館で行われるということにも非常に意義があると思って、1回目の民話の読み聞かせというのは、図書館でも読み聞かせもしておられるんでしょうけど、誰が対象というか、フィールドワークは定員が20名ということなんですけど、この読み聞かせの対象は小学生なのか中学生なのか一般的なのか、こういったことをやるということをどんなふうに計画されたのかなという、そこらのことをもうちょっと聞かせていただけたらうれしいですし、すごくやることには本当に意義もあって、岡部先生が講師になられているということで、非常に実のある会になるんだうなどは予想はできるんですけども。それから小・中学生の作品展が宇野雪村顕彰という郷土の先人の名を冠したのものになるということは、僕はとてもうれしいなと思って、従来のもをそのまま継承していくということは簡単なんですけど、形、名称一つにしても、変えるのには大変なご苦労もあったんだらうなと思いますけど、そういった新たな取組というか、ちょっとでも何か変えていって、町を盛り上げていくという、何かそんな姿勢にすごく共感できて、うれしさを感じました。

○西村教育長　西脇課長。

○西脇課長　まず、文化財センターの事業についてご指摘をいただきました。今回は対象を絞らない方向で計画をさせていただきました。ただし、親子でも参加できますとか、初心者向けであるということが伝わるよう、対応させていただく予定にはしております。参加しやすく、内容としましては、専門的ではなくて、親しみやすいものにするということにしています。

それから、作品展の件、本当にありがたいお言葉をいただきまして、ありがとうございます。

ざいます。宇野雪村の顕彰する事業名に変えて、これで継続をしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

○西村教育長 民話の読み聞かせの要綱を先日の校園長会で配って、生涯教育課が説明したんですけど、早速、浜坂北小学校の校長から、若い先生にも聞いて、見て、ここを歩いてほしいと。だけど、この日程が校内研修と重なっているということで、別の日に特別にしてもらえないでしょうかと意見がありました。こういったことはやっぱり発信していくことで、学校もまた本当に地域のことを知るということで、子どもたちにも教えるとなれば、自分も知っておかないといけないですし、そういったことが広がっているなということで、この取組一つとっても重要だと思いながら、この間、聞いていました。西脇課長。

○西脇課長 教育長からお話をいただきまして、早速担当のほうから校長先生と調整させてもらいまして、担当のほうで講師役となって、夏休み期間中にぜひ研修をしたいということで、今、計画中でございます。

○西村教育長 山本委員。

○山本委員 本当に素晴らしいなと思って、ただ、期間も本当に夏休みですので、先生方の研修もですし、興味や関心のある子どもさんにも、ぜひこういった紙芝居だとか民話ということで、何とか学校のほうからでも、知らせてあげられたらいいなと思いますし、それから、今回の講師が岡部先生なんですけども、この前の川夏さんのお話にもあったように、阪本さんなんかも学校の教員をやりながら郷土の勉強もしてもらえ、そういう方もおられますので、いろいろと人材も広げていかれたらいいかなとも思いますし、またいい人材を活用してあげてください。

○西村教育長 ありがとうございます。いろんな形で広めていきたいと思います。西脇課長。

○西脇生涯教育課長 ありがとうございます。特に阪本先生のお名前を出していただいてありがとうございます。偉人マンガの委員にもなっていておまして、今、すごく積極的に活動していただいていますし、収蔵整理のことも興味を持っていただいています。いろいろな方と一緒に取り組んでいきたいと思っています。

○山本委員 ぜひ頑張ってください。

○西村教育長 ほかはいかがですか。よろしいでしょうか。それでは、次に移らせていただきます。日程第5 議案第33号 新温泉町部活動のあり方検討委員会委員の委嘱について 事務局より説明いたします。

- 吉田課長 （議事日程資料18ページを説明を説明）
- 西村教育長 説明が終わりました。ご質問ご意見がございましたらお願いいたします。
山本委員。
- 山本委員 この検討委員会の活動内容は、今いろいろ言われている部活の地域移行についてということで、検討委員会で今後の方向性を出していくとか、どんなふうにして地域に移行させていくのか、そういうようなことを検討していく会なんですか。
- 西村教育長 樹岡参事。
- 樹岡参事 部活動のあり方検討委員会の方向性なんですけども、国のほうでも、休日の部活動の地域移行について方向性が示されています。ただ、事細かく具体的な計画が出ているかといいますと、そこまで出ていないところはあります。ですから、国の動向等を踏まえて、うちの町として休日の部活動をどうすればいいのか、また、新温泉町として、中学校の部活動にどんな課題があるのか、または、保護者の方や地域住民の方が子どもたちのスポーツ環境や部活動について、どういうお考えをお持ちなのか、そういうことも事務局と連携しながら、大きな方向性を検討いただきたいと考えております。
- 西村教育長 宮口教育長職務代理者。
- 宮口教育長職務代理者 部活動の在り方って、文化関係とスポーツ関係がありますが、そのときに、細かくはないけれども、国の方針とか、あるいは、それぞれの県の取組がありますね。特に中学校でいったら、中体連の関係がある、その要綱でいろいろと細かく規定されています。そういうようなことまで調べて話ができるのかな。任期は1年ですので、文化関係の部、あるいはスポーツ関係の部があるけれども、それぞれの規定があるんです。例えば今でも、野球部で浜中と関宮学園とが一緒になって県大会でもいい成績を出しているという、そういうのでも、但馬ではこうだけれども、県大会ではこういう規定がありますよというのはあるようですね。だから、その辺のことをしっかりと把握した上で、話を進めていかないといけないと思うので、その辺が心配です。
- 西村教育長 樹岡参事。
- 樹岡参事 今、宮口職務代理者からいただいた不安についてなんですが、やはり、この部活動の、中学校の休日部活動の地域移行に関しましては、国がより具体的な方向性を示していないために、混乱が生じているということもあります。事務局レベルでも、近隣の市町と情報交換をするんですけども、やはり事務局レベルであっても、方

向性を見いだせないであったり、課題があるところもあります。その理由というのが、部活動は、単にスポーツのことだけを考えるのではなく、関係団体との関係性であったりとか、大会の出場規定なんかも、かなり細かく関係性がある。ですので、そういう課題を出し合いながら、現段階での課題等も出していただく、そういう会にしていきたいと思います。そうしなければ、国等がはっきり方向性を示すのを待ってから動いてしまいますと、人口減少や子どもたちの減少は急速に進んでおりますので、もう間に合わないという現状がございます。そういうために、新温泉町としては、この新温泉町部活動のあり方検討委員会を設置するというご理解をお願いしたいと思います。

○宮口教育長職務代理者 確かにこういう委員会というのは、早く設置して、どんどん進めていかなければならないことは分かるんだけど、特にスポーツの関係については、それぞれに規定がありますので。検討委員会の中で、いい方向で、いい意見が出て、新温泉町の将来を考えたときにも、これが一番いいやり方だというものが出ればいいと思います。

○西村教育長 ありがとうございます。新温泉町の子どもたちの部活動をどうしていくかということをしっかり考えていく会になります。部活動を楽しみにしている子どもたちもたくさんいますし、その中で持続可能にしていくために、地域の皆さんのお力もお借りしながらということで、新温泉町でどうしていくのがいいのかというところをしっかりと話をしていけないといけないと思っております。中体連という大きな組織が、いろんな考え方も変えてきておりますし、そういったことも含めて、文化部もそうですし、しっかりと進めていけたらと思っております。宮口職務代理者から言っていただきましたご心配な面も、事務局として受け止めて考えていきたいと思っております。

ほかはいかがでしょうか。ないようですので採決に移らせていただきます。議案第33号 新温泉町部活動のあり方検討委員会委員の委嘱について 原案どおり制定することにご異議ございませんか。（委員全員「異議なし」）原案通り可決いたしました。ありがとうございます。それでは、次に日程第6 議案第34号 新温泉町地域学校協働活動推進員の委嘱について 事務局より説明をお願いします。

○西脇課長 （議事日程資料19ページを説明）

○西村教育長 説明が終わりました。ご質問ご意見がございましたらお願いいたします。山本委員。

○山本委員 こういった委員会が設置されて、新温泉町の全ての小・中学校のそいつ

た組織から代表が出られてということで、非常にすばらしい委員会を設立されるなど
思います。この新温泉町の教育の中でも、コミュニティ・スクールというのは、既に
先行実施されている学校と、後発でこれからやっけていられる学校とあるわけですけれ
ども、先行実施されている学校からは、今までの実践例であるとか、新温泉町のコミ
スクとして、共通的に取り組んでいきたいことや大事にしたいこととか、学校独自の
様々な取組ということ横のつながりの中でやっけていくということは、新温泉町のコ
ミスクがこれからどんどんと発展していただくためには非常に大切な、必要な会議だ
な、委員会だなどと思いますので、ぜひ実りのある委員会にしてあげてください。

○西村教育長 ありがとうございます。横の連携はすごく大事だと思っけておりますので、
しっけて取り組んでまいります。

ほかはいかがでしょうか。ないようですので採決に移させていただきます。議案第
34号 新温泉町地域学校協働活動推進員の委嘱について 原案どおり制定すること
にご異議ございませんか。（委員全員「異議なし」）原案通り可決いたしました。あ
りありがとうございます。それでは、次に日程第7 その他 次回新温泉町教育委員会日
程について事務局よりお願いします。

○吉田課長 次回は7月20日（木）午前9時45分開始で、会場は後日お知らせする
ということをお願いしたいと思っけています。

○西村教育長 ご予定はいかがでしょうか。（委員全員了解）それでは次回は7月20
日（木）午前9時45分開始、会場はあらためて連絡するということをお願いしま
す。それでは、閉会の挨拶を宮口教育長職務代理者、お願いいたします。

○宮口教育長職務代理者 議会の報告等を受けましたが、大変苦勞があつたんじゃない
かなと思っけていますし、我々も教育委員としてしっけて取り組んでいかなければなら
ない部分もあるのかなと思っけています。

今日は1名欠席ということで、ちょっと寂しかったですけれども、委員委嘱の議案
もあり、いい形でスタートが切れますようにお願いしたいと思っけています。本当に今日
はご苦勞さまでした。

閉会 午前11時53分
